通リハ 訪問リハ

すべての人が地域でしあわせに生活できる社会の実現

制作・発行
社会福祉法人
農協共済
別府リハビリテーション
センター
介護保険事業部
広報委員会

Vol.05

10
令和4年
2022

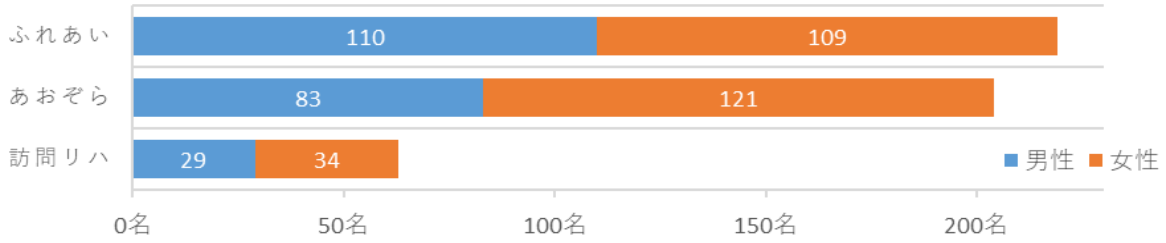
社会福祉法人　農協共済
別府リハビリテーションセンター

通所リハビリ・訪問リハビリ
利用者状況・リハビリの評価報告
利用者紹介
科学的介護情報システム(LIFE)報告

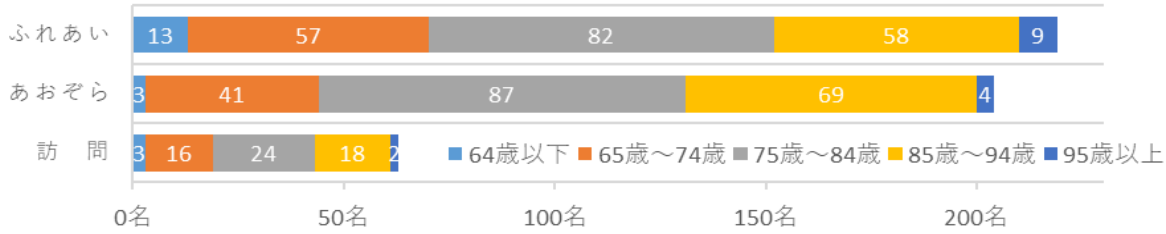
通所・訪問リハビリの利用者状況

令和４年９月末、当事業所（通所リハビリ・訪問リハビリ）の利用者状況になります。

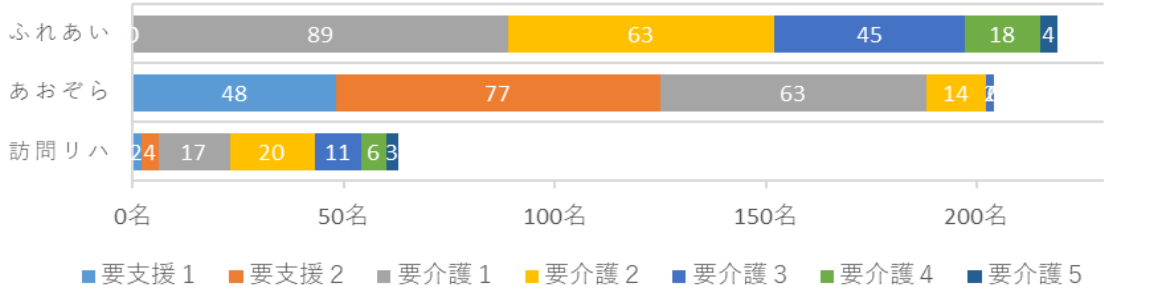
男女比



年齢比



介護度比

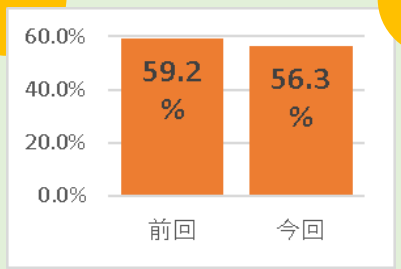


通所リハビリふれあい・あおぞら、訪問リハビリの令和４年度上半期分の評価をまとめました。
前回（令和3年度下半期分）測定値よりも、維持・向上した利用者の結果は次の通りです。

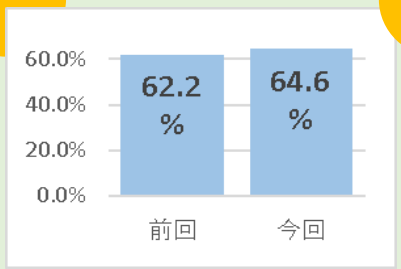
■ 通所リハビリ

CS30・TUGにおいて、維持・向上した方の割合が前回よりも増えました。
これらの向上は、転倒リスク軽減につながります。

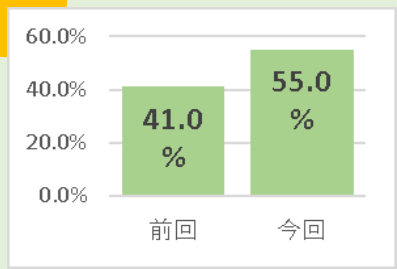
握力 体力の指標



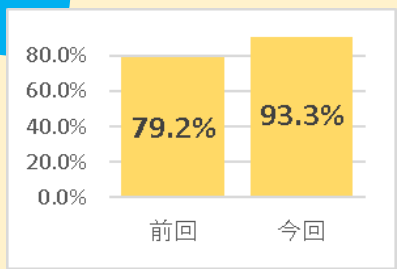
CS30 下肢筋力の指標



TUG 歩行能力・バランス・敏捷性等の指標



LSA 生活活動の広がりの指標



■ 訪問リハビリ

訪問リハビリ支援により約９割の方が「生活活動の広がり」を維持・改善することができました。前回の改善率よりも高い結果となりました。

通所リハビリ　ふれあい

目標に向けて

「転倒せずに家での生活を続ける」という目標に向けて、日々リハビリに取り組んでいるＡ様。加えて、「孫とひ孫に団子汁を作ってあげる」ことも目標の一つ。身体の動きが低下しないように日々リハビリに取り組まれています。ご本人からは、新しいふれあいに移転し、『毎日が楽しい』『リハビリ機器が増えて良かった』『建物内がきれいになって明るくなった』などの言葉が聞かれています。90歳を越えても『家族の為に何かをしてあげたい』という強い気持ちが、リハビリ意欲の原動力になっています。これからも目標達成に向けてお手伝いしていきます。

通所リハビリ　あおぞら

数年前より、あおぞらをご利用しているＢ様。歩きにくくなったため、下肢装具を新たなものへ作りかえました。新しい装具にしたことで歩行時の動揺が減り、足の躓きや引きずり歩行の改善がみられました。Ｂ様は「今後は背中を伸ばして、もっと早く歩けるようになりたい。」と、体操やマシーン訓練、歩行練習に意欲的に取り組んでいます。

装具リニューアル

装具は、ベルトや角度調節などのメンテナンスや、使用目的・歩行状態に合わせた装具の変更が必要です。
装具に関するお悩みがありましたら、ぜひ、リハビリ専門職へご相談下さい。

＊B様の新たな装具作成については、別府リハビリテーションセンター外来リハビリテーションにて作成しました。

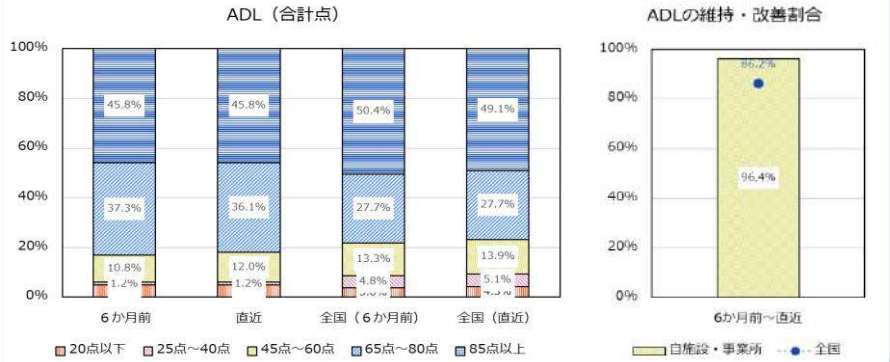
科学的介護情報システム（LIFE）活用しています！

当事業所は、令和３年４月より科学的介護情報システム（LIFE）を活用しています。これは、自立支援・重度化防止に効果が高いとされる科学的介護の推進を目的に創設された厚生労働省のシステムです。

『通所リハビリでの効果的なリハケアの提供』に向け、利用者の心身に関わる評価・情報を定期的にLIFEへ提出しています。

令和４年５月に、利用者情報（令和４年２月提出分）に関するフィードバックが送られてきました。内容は次の通りです。

ＡＤＬの結果



■当事業所と全国平均を比較

①バーセルインデックス65点以上の方の割合は６か月前と比べ殆ど変化ありませんでした。ADL維持に貢献できていることが伺えます。

②ADL維持・改善割合は、全国値よりも高い結果となりました。

紹介から利用までの流れ

利用者を紹介したい → ケアマネジャー → 情報収集 連絡 → 受付窓口担当者 → 受入れ調整（介護度 送迎 利用曜日 入浴／ふれあい あおぞら 訪問）→ 各窓口へ相談を行い受入れ準備をします → 受付窓口担当者 → 返事 → ケアマネジャー → 利用が始まります

受付窓口担当者：通所リハビリ部門　渡辺・伊藤　0977-67-1714（直）　・訪問リハビリ部門　浅野　080-4752-4992（直）

編集後記

今号を読んで頂きありがとうございます。今回も各事業所ともに良いリハビリ効果が出ている結果を示すことができました。利用者の皆様の努力の賜物であると思います。

気候も過ごしやすくなってきましたが、朝晩冷え込む日も増えてきました。体調管理に留意して、元気に良い季節を楽しみましょう。

訪問リハ　山本隆人

今号「通リハ訪問リハ」をお読みいただきありがとうございます。当通所リハ・訪問リハのご利用者様は日々、自分の目標に向けてこの夏もがんばっておりました。

そして、暑い夏も終わり秋へと移り変わってきました。秋は『食欲の秋。読書の秋』など、様々な秋が思い浮かびます。自分にあった色んな秋を楽しんで、心もカラダも元気にしたいですね。

小出公典